

(以下バイノーラル)

くうやお……んつ♥

どうじや……主様から見て、嫌なものでなければよいのじやけれど……。

「、尾の付け根の下……雌の場所が、こうしてくちゅり、くちやりと液を垂らしてしもうておるじやろう?

お主の……主様の精液を啜らせて頂いたお陰で、もうずっと……」の様(さま)なんじや♥

どうじやあ、のお……あるじさまあ♥

主様さえ良ければ、早くその……雄々しくそそておる、ワシの雌を「んなに刺激した雄の証で、

ワシの中を……脛を、雌狐である事を実感させて、欲しいんじやあ……」

《ぱさつ、ぱさつ……くちゅ……》

(尻尾を振りながら、雌の場所を見てもうおうとお尻を向ける音)

《くちゅ……ず。ふつ!》

(挿入音)

くやあつ!?

くあ……う、おおん……つつ♥

はあ……あるじい、さまあつ

そうじやあ……、くあおんつ♥

そうして、欲しいんじや……ああ、んんつ♥

もつと、もつと激しくしてくれて構わぬのじや……いや、もつと激しくして欲しいん、じやつ♥
お主が……主様が強く、ワシの腰を掴んで、突いてくれる度に……ワシが、ナコが「」におるのだと感じられる……あつくあ、うやああつ♥
はあ、はあ……あるじさまあつ、もつといつぱい……ナコを、ナコを突いて、苛めて(いやめて)、……主様のところとろで、熱くて、愛おしい精液をおつ……いつぱい中に注いで下さいなのじやあつ♥

《ずつ、ぱんつぱんつぱん!》

(挿入が始まつた音、以下背景でずつと流れます)

あつ、はつ、んつ、やつ、んやあ♥
ある、じ、さまあつ♥

あつ……ううんつ♥

そうじやあ、この体勢があつ♥

獸らしく、全部抉つてもらえるひ、鶴越え(ひよどりびえ)の、主様を深く感じられる体勢があつ……、好きなんじやあつ♥

ずんつうて……ずんつて!

あるじさまのが、ナコのをぐちゅりつて広げててえ……ひやあつ♥
くうあつ♥くあおんつ♥

はあつ、あつ、あつ……んあつ♥

いいの、いいのじやあ……ああ、くああおんつ♥
主様の熱を感じる毎(び)と)につ!

ナコは、まだ……ああつ♥

「」にて、よいのじやと言われておるようで……求められて、存在していると感じられて、嬉しく

てたまらない、のじやあつ
♥

ああつ♥ 腰が突かれると.....つ
んんんうつつ

尾も、跳ねて……暴れる、のじやあつ
ワシの液を、主様が、搔き出す……からあつ
突かれて、出でく……一回毎につ
びしや、びしやつて……ワシの尾が濡れて、ぐつしより、どんどん……湿っていく、のつ……つ、ふ
やあんつ、くああおんつ♥

んんー！？
んつ……くちゅ、ぴちや、くちゅ……くや、うんつ……
フンニ、口及、をしてくるのか……主義あ
♥

ワシに、口吸いをしてくれるのかの……主様あ
くふ……喜しハのじや

くふ……嬌しいのじゃ

ワシの、我侭で……

ようになんつ

ちゅう……くちゅ

ふはあつ

あうつ、んんつ

あるじさま、そ

はあ？ ん？ ……？

もういちど、口を

もつと、激しく：

す……かのお?

ん、ちゅ、はああ……くやあつ
うれし……あるじさまあ、んん

はあ、はあ……くやあ、ずぶずぶ、腰がずっと揺れておるのじやあつ
主様つぶ、出でつひつひつ、つぱい、や音ビ格美サ、……
♥

ワシはつ♥ ナコはあつ♥

おか、しく……なつて、しまう、のじやあ……つ
♥ ♥

あるじさま一
♥

ふく？、んやあー……くあおん？、ふあおうつ♥
も、ワシ……ナコはあ、気持ちよすぎ、てえ
手にもう、力が入らな……ひやうつ！？

《するつ……ぐちゅりつ！》

(気持ちよすぎて手から力が抜け、顔が床についてしまい、腰を持ち上げる形になり、余計に中へと押し込まれてしまう音)

ふー、くつ……ああああつ♥ くあ、くあおおおんつ♥♥

や、ああ♥

力抜けて……腰、持ち上がりつて……ひうつ、んんああつ♥♥

あるじさまあつ♥ あるじさまああつ♥♥

あるじさまの腰が、ぶちゅんつて、ぶつかつてくるのじやああ

さつきよりも、さらにくつ……くあおんつ♥♥

おくう、おくう……ナコのずっと奥の赤ちゃんの場所まで、全部ずつぱりつて、入つてきてるん

じやあああつ♥♥

くあう、くあお……んんんんつ♥♥

も、だめ……だめ、じやあつ♥

こんなつ、「んな素敵な」とをされたらあ、ナコはあ……もう、我慢なんか出来ないんじやあつ

いく、……いつてしまつ、のじやあつ♥

あるじさまにい、ずふ、ずふ……いつぱい突かれてえ

ナコは、も、う……限界、じや、よおつ♥

気をやつて、しま……う、の……じ、や……ああつ♥

んつ、ああああつ♥

はあ、はあ……そいでえ、そいでえ……あるじさまあつ♥

くあお、くううんつ……ひやう、ううんつ……はつ、あああああつ♥♥

さつきい、ナコが飲ませて貰つたあ、子種汁う……ナコの、雌の口がきゅうきゅう吸い付いてる、そこ

にいつ♥ そいでえ、あるじさまあ……つ♥

ふくつ、ふやあ……あああんつ♥♥

ある、じ、さまあ……イ……く、ナコ、も……イ、く……ううううううんんつ♥

く、あ……う♥

くあ……おおうううううううううんんつ♥

《どくへ、びゅるり……!》

(射精音)

ひゅつ……んんつ♥♥

ああ、うう……くあ、お……んんつ♥

尻尾が……主様のが、震えるのに合わせて……揺れて、しまうん、じやあつ♥

びく、びくつて……くあう♥

ワシの中に……どくどくと、主様の子種汁が注がれておるのじや……は、う……くあ、ううんつ♥

分かる、かのう……?

尾の付け根ぐつしより、主様の……お主の液と、ワシの液でぐつちよりと濡れて、泡立つた白いのがついてしまつておるのじやあ……あはつ♥

ふー……くあお……んつ♥

口で咥えて、味わつた時も嬉しかつたが……はあつ♥

「ううして、出してもらつておると……尚の事、喜びがある、ものじやなあ……

んつ……んんうつ・……はふ、んつ

ふふ……すつきり、出したみたい、じやな?

はあー……

お主のが満足したら、ワシの尾も落ち着いてくれたようでもふふ、分かり易くて良いのう、く

ふつふー……はあー……

力が抜けて、だらんとしてしまいおつたのう……ワシの尾も、お主のモノも、の? ……くふふ

《なで、なで……》

(頭を撫でる音)

んんつ、ああこら……急にそんな頭を撫でるでないつ

ふう……んんつ

くあお……うんつ

や、あ……耳の、横を……撫でられると……まだ、お主モノが入つておるといふのに……ふう、う

……くや、ううんつ

だ、ダメじや……つて

ただでさえ、こんな終わつたばかりで敏感じやといふのに……そんな撫でられては、はあう……う、

んんうつ

《するり……ぐちゅり》

(まだ中にあつたものが抜け落ちる音)

くあ、う……んんうつ

ああ……ほれ見よ? やつぱり、抜けてしもうた。

むう……まだ、お主の熱を、ワシの雌の場所で……膣の中で感じていたかつたといふのにい。

……ふう、くふ……ふふつ

本気ではあるが、冗談じやよ……くつ、ふふつ

そんな顔をせんでおくれ、ワシは……お主には、主様には感謝しかしておらぬのだから……のつ

んつ……くあつ、ううん

ふふ……するりと抜けて、注いで貰つた子種汁が少し戻つてきておる……

尾も、雌の場所も……全てどろどろ、白濁の泡まみれで、主様の熱でぐつしょりじや

ふふ……こんなに自分がここに居ると実感出来るのは久しづりじや……くおんつ

お主……主様?

倒れ、怯え、疲れておつたはずなのに……行きずり(ゆきずり)のこんな雌狐に、こんなにも情けをかけて下さつて、感謝しておりますのじや。

心の底から主様の精と熱を感じさせて頂いて……酔いに酔わせて貰つたのじや 本当に、有難

う御座いますなのじや、主様

お主の……主様から頂いたこの熱があれば、ナコはもう数百年ぐらいならば自分を感じて居られると、そう思つておるのじや。

.....ふふ♥
せめてものお礼に、ここに主様が居てくださる間は、主様に不便は与えぬよう.....頑張らせて頂
きますからねう♥ くあおうんつ♥